



CITIZEN'S PLAZA

市民のひろば

市民の皆さんからの投稿作品をご紹介します！

みんな注目!

[投稿者]

NPO法人
たはら国際交流
協会
☎22-2622

「東三河日本語スピーチコンテスト」で最優秀賞!



▲にほんご教室の様子



▲コンテストで受賞したハンさん(左)

NPO法人たはら国際交流協会は、外国人のための「にほんご教室」を開催しています。田原教室(毎週2回)渥美教室(毎週1回)を開催し、近隣に在住している外国出身の方々が日本語を勉強できる機会を提供しています。この教室では、中国、フィリピン、ベトナムなどさまざまな国の方々が勉強しています。

1月17日(日)、豊橋市公会堂で東三河5市の外国の方々が出場する「第6回東三河日本語スピーチコンテスト」が行われました。田原

市からはベトナム出身のズオン・ティ・ビック・ハンさんが出場し、高校生以上一般の部で最優秀賞を受賞しました。ハンさんは、「高齢者と私の使命」という題で、日本とベトナムの高齢者を取り巻く環境について、高齢者が幸せな生活ができるように取り組むことが自分の使命であると熱くスピーチしました。

「にほんご教室」では、日本語の上達はもちろんですが、仲間づくりの場にもなっています。外国人の方も日本人の方も仲間をつくりに来てみませんか。お気軽にお問い合わせください。

みんな注目!

[投稿者]

折立町
杉浦 隆夫さん

絶滅危惧の珍鳥、渥美半島で発見!



▲はく製にしたコアホウドリ

昨年12月11日未明、伊良湖菜の花ガーデン近くの路上で鳥が死んでいました。翼を広げると3m近くもあるカモメに似た大きな鳥で、調べたところ海鳥の一種、「コアホウドリ」と分かりました。この鳥は、ハワイ諸島などで繁殖するアホウドリの仲間で、環境省のレッドリストで絶滅危惧種IB類(※)に分類されています。その多くは北太平洋に生息し、冬には本州や四国の太平洋沖では見られますが、陸地には近づかないようです。アホウドリの飛来は珍しく、また希少な鳥のため千葉県我孫子市の山階鳥類研究所に収蔵されることになりました。

渥美半島には、鷹の仲間のサシバやハチクマ、ハヤブサ、他にもメジロ、ムクドリ、シジュウカラなどさまざまな鳥が観察できます。特に壮大なタカの渡りは有名です。空を見上げ、飛来する鳥たちを眺めていると、ゆったりとした気分になります。

(※)絶滅危惧種IB類は「絶滅のおそれのある野生生物」の中でも、特に絶滅の危機が高い野生生物は3つのカテゴリーに分けられており、その中の2番目のランクの野生生物